

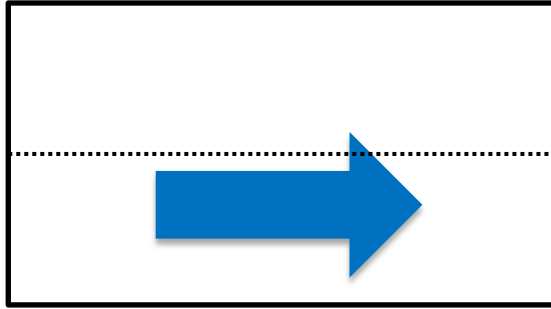
平成26年11月上中旬の「おすすめ野菜」

野菜の供給と価格は、季節や天候等によって大きく変化します。その中で比較的価格が落ち着いて推移し、食べごろである野菜のうちから数品目を、「おすすめ野菜」として紹介します。
11月上中旬の「おすすめ野菜」は、次のとおりです。

今後の卸売価格動向

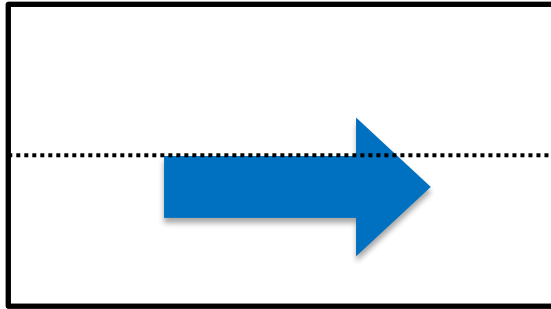
(点線は、平均価格)

キャベツ



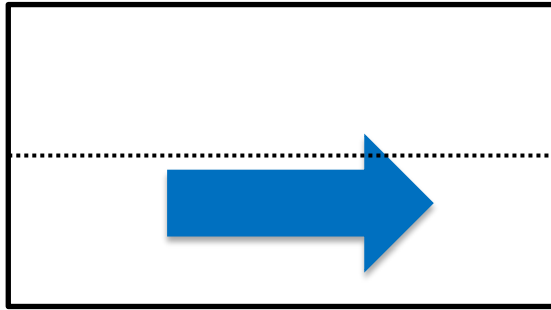
平年を下回って推移

トマト



平年並みかやや下回る

だいこん

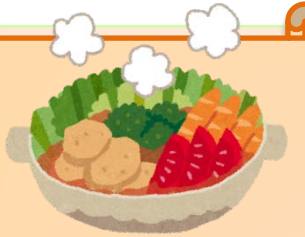


平年を下回って推移

なお、主要な野菜の需要・価格動向についての詳細は農畜産業振興機構ホームページ「[野菜の需給・価格動向レポート](http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html)」に掲載しています。
http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html



～今年の『鍋』のトレンド特集～



気温も下がり、肌寒い季節となってきましたが、これからの季節に「鍋」は欠かせない定番料理ですね！食材に自由がきくために、冷蔵庫の残り物でもおいしい鍋が作れる一方、高級食材を追加して贅沢な鍋にすることも可能です。また、鍋に野菜は欠かせないもの。これからの季節の野菜摂取に鍋を活用しようとしている方も多いのではないのでしょうか？最近、趣向を凝らせた様々な鍋が広まりつつありますが、今年の鍋のトレンドはどのようになるのでしょうか？

今年の鍋は二極化すると予測されています！ 「大人鍋」 or 「子供鍋」

- ◆ あっさり系
- ◆ 旨味を楽しめる鍋
- ◆ 例：寄せ鍋、塩鍋、白湯鍋
- ◆ ポン酢やゆず胡椒等の調味料につけて食べるなど旨味を活かしたアレンジがおすすめ

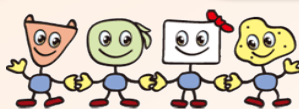


- ◆ 濃厚系
- ◆ インパクトのある洋風系
- ◆ 味だけでなく見た目も華やか
- ◆ 例：トマト鍋、カレー鍋
- ◆ 子供たちのために人気のキャラクターのデコ鍋もおすすめ



例：トマト鍋(ハートデコレーション)
(出典：カゴメ株式会社)

(参考：トレンド総研 2015年 鍋トレンド予測に関するレポート)



●ご意見・ご要望をこちらまでお寄せください。
◎発行元 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部需給業務課
TEL 03-3583-9483 <https://www.alic.go.jp/form/vegetan.html>